



とちぎマイスター「仕上げ（金型仕上げ作業）」の技能の例

金型製作及びメンテナンス作業の指導及び技能の伝承

ふじた のぶお
藤田 信夫

岩舟町 在住

日立アプライアンス(株) 栃木事業所（生産技術部金型グループ TEL 0282-43-1122（代表））

ユーザーが安心して使える金型作り

（現在の仕事）

エアコン、冷蔵庫のプレス型や射出成型型、治工具の製作とメンテナンス業務を行っている。また、金型の保全や改善を通し、後進のスキルアップにも努めている。

（得意な分野）

やすりを使用し、1000分の1ミリ単位の調整やしゅう動部分の油膜を考慮した調整作業等を得意とする。また、成形した製品や金型の異常動作、異音などから金型の状態と対処法を判断し、修理できる技能を有する。金型以外にも設備等の金属の破断修復や溶接を伴う作業を得意とし、社内の部門を問わず幅広い支援を行っている。

面倒と思ったら負け、負けたくないなら黙って体を動かせ

安い価格を武器に海外製品が大量に国内で販売されており、その製品を使い捨てるように購入している人は少なくない。しかし、“MADE IN JAPAN”製品は、海外製品とは違い、高い品質を維持し続けている。これは、諸先輩方が培った技能が伝承されてきた証である。

これからも、この高い品質の維持、更にレベルアップしていくためには、技能を伝承し向上させていかなければならない。しかし、伝承は簡単にできることではない。

日々コツコツと、失敗に負けず成し遂げる精神力も必要である。お客様に選んでもらえる高品質という付加価値が付いたものづくりに挑戦していただきたい。

